

金属アレルギーの検査について

金属アレルギーの検査はパッチテストで行います。

<検査できる金属の種類>

アルミニウム、金、スズ、鉄、白金、パラジウム、インジウム、イリジウム、亜鉛、マンガン、銀、コバルト、水銀、クロム、銅、ニッケルの16種類
※チタンについては行っておりません。

<パッチテストとは>

16種類の金属試薬を検査用シールに含ませ背部などに貼り、貼付した部分への痒み、発赤などのアレルギー反応をみる検査です。以下のようなスケジュールで経時的に反応を観察し、金属アレルギーの有無を診断します。

<パッチテストのスケジュール>

検査には3回の通院が必要です。


1回目 検査当日（1日目）	2回目 48時間後（3日目）	3回目 1週間後（8日目）
①火曜日に開始した場合	木曜日	翌週火曜日
②水曜日に開始した場合	金曜日	翌週水曜日
③木曜日に開始した場合	土曜日	翌週木曜日
シールを貼る	1回目判定	2回目判定
背中にシールを貼ります。 なるべく汗をかかないよう過ごし、肌ピッタリフィットするような下着も避けてください。検査が正確に行われるためにもご協力をお願いします。	看護師がシールをはがします。はがした直後は肌への刺激が加わりますので、刺激がなくなる30分後に医師が反応をみます。 シールの位置に油性マジックで印をします。	皮膚の反応をみて判定結果の説明を行います。
1回目判定まではシャワー浴を中心にしてください。	1回目判定以降は入浴が可能です。 パッチテストの部位はこすらないでください。 位置が分かるよう、油性マジックの印のうえから毎日なぞってください。	

*肌の弱い方はテープかぶれや汗かぶれなどが生じることがあります。

<検査費用について> *保険適用となります。

3割負担 768円（ワセリンコントロールを含む17項目）

松本歯科大学二條皮ふ科クリニック

 (0263)-85-3622

受付時間 8:15~12:00 / 13:30~16:30

休診日 日・月・祝日